

若年困窮女性の孤立防止と経済的自立支援助成プログラム・申請受領団体一覧：2次募集（受領数：2件）

資金分配団体：公益財団法人地域創造基金さなぶり

	団体本拠地	事業対象地域	申請団体名	申請事業名		申請事業概要
1	山形県	最上地域	sisterhood	困難を抱える若年女性に対する多様な〈居場所〉の創出・拡大事業	事業概略	山形県内の若年女性たちが抱える生きづらさに対処するため、家庭、学校、職場、地域などで孤立している若年女性が他者と出会い、社会とのつながりを回復・構築できる〈居場所〉を運営する。また、地域社会の様々な主体と連携・協働しながら、ワークショップや経験を語る会、女性食堂などのイベントを開催し、若年女性たちが自分に合った〈居場所〉を選択できるようにサポートを行う。また、居場所づくりのスキルを持つスタッフを育成・研修し、各事業の実践に伴走し、担い手となる人材を育て、女性たちの声を増やす機会を提供することを目指す。
2	宮城県	岩沼市	NPO法人 アスイク	家庭環境等によって一人暮らしをする必要のある若年女性への住居支援	事業概略	若年女性支援にかかる資源が集中する仙台市内より南、岩沼市内において若年女性支援にかかる取組みとして、シェルターを開設する。親子関係の不和をはじめとした家庭内での問題を抱えながら生活をつづけ、抑圧された感情が自傷行為や不特定多数の異性との関係といった行動につながっているケースも少なくなかった。そのような状況に置かれた当事者たちにとって、家を出るといった選択肢が必要だが、家族等との関係を変えようとする気持ちの問題以前に、定職や貯蓄がないために家を出るといった選択が現実的に困難であり、結果として現状に甘んじて状態を悪化させたり、異性の家を点々とするなど別の問題を抱えてしまうことにつながる場合も少なくない。相談や住居支援等の取組みを展開し、そのような若年女性の受け皿になることを目指す。